

平成19年度 フッ化物洗口普及モデル事業実施報告書

市町村名	千葉市	郡市歯科医師会名	千葉市歯科医師会
------	-----	----------	----------

実施施設等				
基盤整備	保育所	幼稚園	小学校	中学校
0	1	0	0	0

1. フッ化物洗口に関する前年度までの経緯

<p>10数年前より職員の研修会ではフッ化物の応用が必要と研修議題として取り上げてきた。 厚生労働科学研究「フッ化物応用に関する総合的研究」班作成の「う蝕予防のためのフッ化物洗口実施マニュアル」によりフッ化物洗口の実施を働きかけてきた。 インターネット上のフッ化物洗口反対のサイトからの意見があり実施できなかった。 う蝕が他の保育園より多くブラッシング不良のため、危惧をしていた。</p>

2. 推進体制づくりの経緯

実施事項	具体的な内容	評価
歯科医師会	千葉市歯科医会地域保健委員会にてフッ化物洗口モデル事業の趣旨説明と協力のお願ひ 歯科医師と歯科衛生士と行政の講演会	全面協力体制と来年度への対応の検討
園長と職員保護者会	検診時の指導と職員研修会での研修(洗口体験)	

3. 施設における取り組み内容

施設① 福祉法人 作草部保育園	
実施事項	具体的な内容
職員研修会	検診結果からう蝕と口腔衛生状態の推移の提示とフッ化物洗口の研修と洗口体験
保護者研修会	フッ化物洗口の内容説明と洗口体験
園児(4、5歳)	フッ化物洗口訓練と洗口体験

4. 問題となったこと・今後の課題とその対応について

3歳児以下の園児への対応の必要性(フッ化物は歯面塗布等の必要性)

5. 20年度以降の事業の予定・市町村事業としての予算化の有無

保護者費用負担として継続する。

6. 活用した参考資料や文献

名 称	活用場面	費用や入手先等
フッ化物洗口マニュアル県パンフレット	研修会	千葉県歯科医師会

7. 記録写真等

